

保幼小中一貫教育だより～豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる～



# 豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第146号 R7.12.5

## 大阪府中学校生徒会サミット「生徒が創るめっちゃ居心地e！スクール」

11月8日（土）に、大阪府内の各市町村の生徒会代表が、大阪府議会議場にて一堂に会し、「大阪府中学校生徒会サミット」が開催されました。豊能町からは吉川中学校の生徒会役員2名が代表して参加しました。

今年は「生徒が創るめっちゃ居心地e！スクール」というテーマで、協議を行いました。最初に貝塚市、摂津市、熊取町、豊能町の4つの中学校のグループで、意見を出し合いました。事前にオンラインで交流をしていたこともあり、緊張を感じさせず、開始直後から活発に話し合いが進んでいました。

その後の参加者全員による全体協議・意見交流では、吉川中学校の生徒も举手をして、「小学校と一緒に敷地だからこそできるイベントもあり、臨機応変に対応することが必要である。」や「いじりをいじめ感じる人もいるので、気をつけなければならない。」と積極的に発言しました。人によって捉え方の異なる「居心地e！」を言語化し、最後まで子どもたち主体で議論を行いました。

最後に、大阪府議会議場で参加した生徒全員で記念撮影をしました。今回のサミットを通して、普段学校では考えつかないことを知ることができ、改めて自分の学校の良さに気づき、さらに学校をよりよくしたいという気持ちを持ったのではないかでしょうか。今後の活動を楽しみにしています。

### 参加した生徒の感想

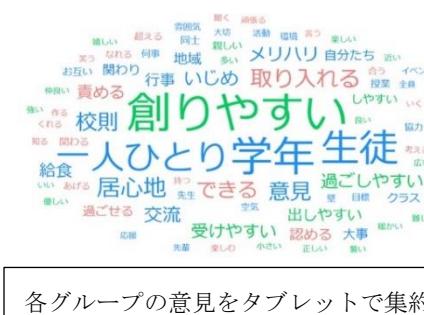
- いろいろな「生徒が創るめっちゃ居心地e！スクール」を知ることができた。
- 短く感じるぐらい楽しかった。他校の校風が知れて、参考にしたいと思った。



参加者全員で記念撮影



全体協議・意見交流



各グループの意見をタブレットで集約

## 児童生徒の力を高めていくために～学校公開～

大阪府スクール・エンパワーメント推進事業「言語能力をはぐくむモデル校」東ときわ台小学校と「確かな学びを育む推進校」東能勢中学校の教育関係者向けの学校公開が行われました。他市町からもご参加いただき、児童生徒の力を高めていくために、どのように取組みを進めていくべきか協議されました。

東ときわ台小学校では、「挑戦したい・伝えたい・繋がりたい 授業づくり」をテーマに図書館を活用した取組みや、学校教育全体で言語活動の充実を図り、言語能力を育む授業の様子を見ていただき、研究討議が行われました。

東能勢中学校では、「主体的に『考動』するこども」をテーマに、主体的に学びに向かう力・学びを自己調整していく力・情報を正確に読み取り、説明する力を高めるための取組みと授業の実践が公開されました。また、豊能町教育委員の小松郁夫先生にご講演もいただきました。

教員も日々挑戦しながら、児童生徒の力を高めていくために、考え動いていきます。



図書館の取組みを紹介（東ときわ台小学校）



事後研究会の様子  
(東能勢中学校)



小松先生のご講演  
(東能勢中学校)

## 素敵な本との出会いをあなたへ

## ～本のPOP展～

11月1日～27日の間、豊能町立図書館にて、児童生徒によって作られた「本のPOP」が展示されました。力作ぞろいの本のPOPを、ご覧いただけましたでしょうか。町民の皆様からも、以下のように感想をいただきました。その中の一部をご紹介させていただきます。



○おすすめの本、どれも読んでみたくなりました。たくさんの知らない本に、あえてワクワクしますね！楽しいご紹介をありがとうございます♡

○紹介するのに色々と工夫してあって、じっくり見せてもらいました。何冊か、実際に手に取りましたよ。😊